

令和6年度第2回埼玉医科大学病院医療安全業務監査委員会監査報告書（WEB会議）

1. 日 時： 令和7年3月24日（月）17：00～19：00
2. 場 所： 毛呂山キャンパス第2ビルRAセンター前会議室（事務局）
3. 外部監査委員： 小松康宏 委員長（板橋中央総合病院）  
森本義博（社会保険診療報酬支払基金）  
水谷 渉（駒込たつき法律事務所）  
栗田 博（前毛呂山町教育委員会教育長）※欠席  
丸山元孝（坂戸鶴ヶ島医師会会長）  
荒井有美（北里大学病院医療安全推進室副室長）  
内部監査委員： 高沢信也（埼玉医科大学内部監査室長）  
監査管理者： 篠塚 望（埼玉医科大学病院長）

4. 議 事

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 各部門からの活動報告について
  - ア. 医療安全部門
    - a 医療安全に関する職員研修
    - b インシデント・アクシデント報告件数・職種別割合・内容等
    - c 医療安全相互ラウンド実施結果
    - d 内部通報の有無・件数・内容
    - e 死亡事例報告
    - f 医療事故後の当該職員のケア対応
    - g 事故症例への分析/対応について
    - h 世界患者安全の日/医療安全推進週間
    - i 看護師特定行為業務検討小委員会の内容及び活動について
    - j 来年度事業（活動）計画
  - イ. 医薬品安全管理部門
    - a 医薬品安全管理に関する委員会の実施状況
    - b インシデント・アクシデント報告
    - c 感染症患者急増時の医薬品在庫及び保管状況
    - d 来年度（活動）計画について
  - ウ. 医療機器安全管理部門
    - a 委員会実施・職員への研修開催内容
    - b 事故報告の有無
    - c 来年度事業（活動）計画について
  - エ. 医療放射線安全管理部門
    - a 医療放射線安全管理小委員会、医療放射線安全管理研修開催内容
    - b インシデント・アクシデント報告

- c 来年度導入予定機器及び職員への教育について
- d 来年度事業（活動）計画について

オ. 高難度新規医療技術

（ア）高難度新規医療技術部門より以下について報告された。

- a 委員会の開催状況、審議内容
- b 新規医療技術件数
- c 事故報告の有無
- d 来年度事業（活動）計画について

カ. インフォームド・コンセント

- a 委員会の開催状況
- b 評価・報告スキーム
- c IC 記載テンプレートの使用率と IC の適正な取得状況の推移
- d IC 実施状況、IC 記録テンプレートの項目別記入率
- e 今後の課題

（3）総 評

小松委員長より、埼玉医科大学病院における医療安全における業務の状況について、各部門責任者より報告を受け、その業務が適切に行われていることを確認したとの総評があった。加えて、全体における会議上での指摘事項はなし。

- 1). 医療安全部門に関しては、非常に安全強化に関して尽力されている。
- 2). 医薬品安全管理に関しての注意喚起マークを含めて素晴らしい取り組みがなされている。
- 3). 医療機器安全管理に関しては、病院全体として適切に対応している。
- 4). 医療放射線安全管理に関しても、適切な対応を取られている。
- 5). 高難度新規医療技術に関しても事例を元に外部からの医師を招聘する場合には、高難度新規医療技術の評価委員会で検討する体制を取られたことは、適切な対応かと思われる。
- 6). インフォームド・コンセントに関しては国内でも、非常に先進的な取り組みで、更にレーダーチャート全診療科を対象にして検討されていることは高く評価できる。
- 7). なお、次回の会議での確認事項は以下のとおり
  - a 医療安全上の重大事象が生じた際の全体的な対応フローについての確認
  - b インフォームド・コンセントのテンプレート実施で一部協力が見られない診療科に関する確認

（4）次回開催予定

次回開催は、令和7年8月～9月頃を予定

以上